

10 発展基盤の整備状況

(1) 道路の整備状況

(平成21年4月1日現在)

区 分	本 県				全 国	
	路 線 数	実延長(km)	改良率(%)	舗装率(%)	改良率(%)	舗装率(%)
一 般 国 道	19	1,284	97.8	100.0	91.6	99.4
県 道	280	3,559	80.1	99.9	67.9	96.4
国・県道計	299	4,843	84.8	99.9	75.0	97.3
市 町 村 道	35,522	22,060	65.7	86.4	56.4	76.8
国・県・市町村道計	35,821	26,903	69.1	88.8	59.2	80.0

資料：国土交通省「道路統計年報2010」，土木部「道路現況調書（平成21年4月1日現在）」

- (注) 1 国道の路線数については，国管理，県管理が重複している区間がある。
 2 有料道路を含む県下すべての道路である。
 3 全国の改良率のうち都道府県道以上は，車線幅員5.5m改良済延長より算出。
 4 舗装率は，簡易舗装を含んだ延長より算出。

(2) 主要道路の整備状況

高規格幹線道路

路 線 名	区 間	距離	整 備 状 況 等
九州縦貫 自動車道	福岡県 北九州市 ～鹿児島市	427.8km (県域) 66.8km	全線4車線以上供用
東九州 自動車道	福岡県 北九州市 ～鹿児島市	約436km (県域) 約91km	加治木～曾於弥五郎(45.7km)：供用中(暫定2車線) 曾於弥五郎IC～鹿屋串良～志布志間(36.9km)：事業中 曾於弥五郎IC～鹿屋串良間(17.7km)：平成26年度供用予定 志布志～県境間(約9km)：基本計画区間
南九州 西回り 自動車道	熊本県 八代市 ～鹿児島市	約140km (県域) 約90km	鹿児島道路(鹿児島IC～薩摩川内都IC間(36.0km)) ：供用中(暫定2車線) 川内隈之城道路(10.2km)：事業中 薩摩川内都IC～高江間(6.7km)：平成26年度供用予定 高江～川内間(3.5km)：平成24年度供用予定 川内～阿久根間(約17km)：道路計画検討 阿久根～鶴川内間(4.2km)：都市計画決定済 出水阿久根道路(14.9km)：事業中 鶴川内～阿久根北間(4.2km)：平成26年度供用予定 阿久根北～野田間(4.0km)：平成27年度供用予定 芦北出水道路(出水～県境間：7.8km)：事業中

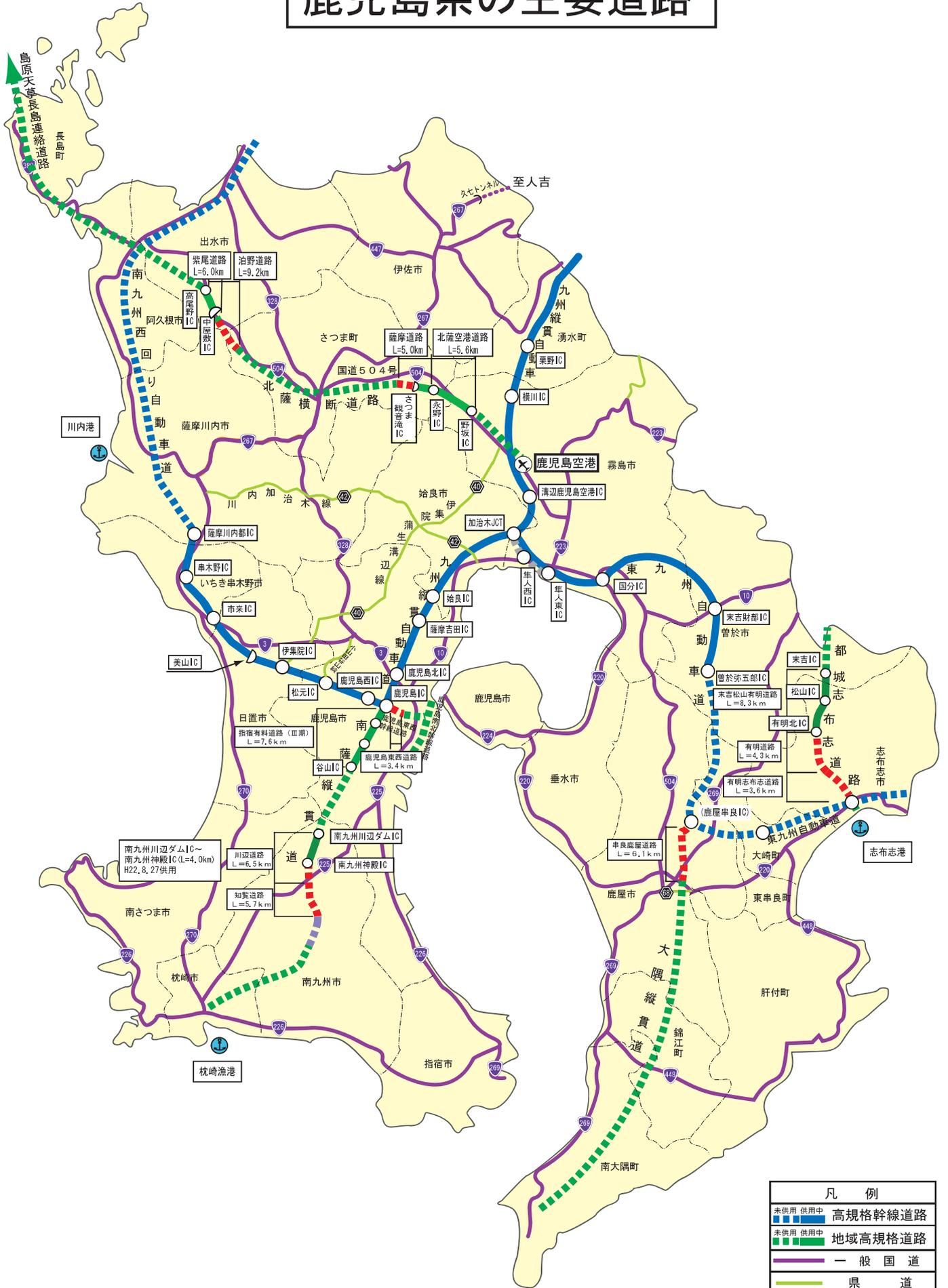
地域高規格道路

路線名	区間	距離	整備状況等
北薩横断道	霧島市 ～出水市	約70km	北薩空港道路(野坂IC～永野IC間:5.6km):供用中 薩摩道路(5.0km):事業中 【整備区間】 (うち永野IC～さつま観音滝IC間:2.5km)供用中 さつま観音滝IC～さつま広橋IC:平成23年度供用予定 泊野道路(9.2km):事業中 【整備区間】 紫尾道路(6.0km):(うち中屋敷IC～ 高尾野IC間:3.4km):供用中 残区間は計画路線
都城志布志道	宮崎県都城市 ～志布志市	約40km (県域21km)	末吉松山有明道路(末吉IC～有明北IC8.3km):供用中 有明道路(4.3km):事業中 【整備区間】 有明志布志道路(3.6km):事業中 【整備区間】 志布志～志布志港間(3.0km) 【調査区間】 残区間(県境～末吉)は計画路線
鹿児島東西幹線道路	鹿児島市 ～鹿児島市	約6km	鹿児島東西道路(3.4km):事業中 【整備区間】 鹿児島IC～建部IC間(2.2km):平成24年度供用目標 田上IC(部分暫定供用):平成22年3月19日供用 高麗本通線以東(3km) 【調査区間】
鹿児島南北幹線道路	鹿児島市 ～鹿児島市	約10km	計画路線
南薩縦貫道	鹿児島市 ～枕崎市	約40km	指宿有料道路(期)(7.6km):供用中 川辺道路(6.5km):事業中 【整備区間】 (うち南九州川辺ダムIC～南九州神殿IC間(4.0km):平成22年8月27日供用 南九州神殿IC～南九州川辺IC:平成24年度供用予定 知覧道路(5.7km):事業中 【整備区間】 知覧町～知覧町(3.0km) 【調査区間】 残区間は計画路線
大隅縦貫道 (期)	鹿屋市 ～錦江町	約30km	串良鹿屋道路(6.1km):事業中 【整備区間】 残区間は計画路線
大隅縦貫道 (期)	錦江町 ～南大隅町		候補路線
島原天草長島連絡道路	長崎県南島原市 ～阿久根市		候補路線

その他幹線道路

路線名	実延長	整備状況
国道10号 加治木バイパス	4.2km	4車線供用中(3.8km), 暫定2車線供用中(0.4km)
国道10号 白浜拡幅	7.3km	4車線供用中(3.6km) 暫定2車線供用中(3.7km)
国道10号 鹿児島北バイパス	4.4km	4車線供用中(0.3km), 暫定2車線供用中(0.9km)
国道220号 鹿屋バイパス	10.6km	4車線供用中(8.7km)
国道220号 古江バイパス	7.5km	2車線供用中(5.2km)
国道220号 新城拡幅	5.8km	2車線供用中(5.3km)
国道220号 早崎改良	5.2km	2車線供用中(3.8km)
国道225号 川辺改良	8.3km	2車線供用中(4.7km)
国道226号 平川道路	2.3km	平川交差点付近:0.4km 暫定供用中 日赤病院前～産業道路南入口交差点:0.9km 暫定供用中

鹿児島県の主要道路



凡 例	
未供用 供用中	高規格幹線道路
未供用 供用中	地域高規格道路
	一般国道
	県道

※県道については、空港へのアクセス道路など一部の路線を表示しています。

(3) 空港の状況

空港名 (管理者)	供用開始 年月日	利用客数		施設概要				備考
				空港面積 (告示面積)		滑走路		
		年	千人	m ²	長	幅	面積	
鹿児島 (国)	S47. 4. 1	19	5,596	1,824,869	3,000	45	256,068	大型ジェット機 (10)
		20	5,539					小型ジェット機 (8)
		21	5,032					プロペラ機 (4)
種子島 (県)	H18. 3. 16	19	99	1,110,963	2,000	45	16,650	小型ジェット機 (1)
		20	89					プロペラ機 (2)
		21	88					小型機 (1)
屋久島 (県)	S38. 7. 23	19	153	388,406	1,500	45	7,700	プロペラ機 (2)
		20	158					
		21	152					
奄美 (県)	S63. 7. 10	19	585	1,096,081	2,000	45	62,985	中型ジェット機 (1)
		20	558					小型ジェット機 (2)
		21	544					プロペラ機 (3)
喜界 (県)	S43. 5. 1	19	77	209,406	1,200	30	3,900	プロペラ機 (1)
		20	74					
		21	73					
徳之島 (県)	S48. 6. 1	19	162	526,375	2,000	45	17,900	小型ジェット機 (2)
		20	149					プロペラ機 (2)
		21	144					
沖永良部 (県)	S44. 5. 1	19	88	398,351	1,350	45	11,550	プロペラ機 (3)
		20	86					
		21	86					
与論 (県)	S51. 5. 1	19	65	221,327	1,200	30	7,700	プロペラ機 (2)
		20	67					
		21	63					
枕崎 (枕崎市)	H 3. 1. 21	19	0.1	114,639	800	25	3,000	小型機 (3)
		20	0.5					
		21	0.8					
薩摩硫黄島 (三島村)	S48. 10. 4	19	0.2	86,800	600	25	1,242	小型機 (2)
		20	0.1					
		21	0.2					

資料：土木部資料

(注) 利用客数は国土交通省航空局，枕崎市，三島村の資料による。
(鹿児島空港の国際線通過客は含まない。)

(4) 鹿児島空港の国際定期路線

(平成23年4月現在)

路線	運航曜日	就航年月日	通常使用機材
ソウル線 (大韓航空)	水，金，日	平成2年5月29日	B 7 3 7 (148人乗り) A 3 3 0 (280人乗り)
上海線 (中国東方航空)	水，土	平成14年8月28日	A 3 1 9 (119人乗り)

資料：企画部資料

「鹿児島県の航空ネットワーク」

鹿児島からもっと海外へ



鹿児島県内の路線数：30路線（H23.3月末から）

【内 訳】

鹿児島空港発着路線

国内線：16路線（78往復/日）

国際線：2路線（5往復/週）

離島空港発着路線

鹿児島空港発着路線：7路線（30往復/日）

県内離島間路線：5路線（6.5往復/日）

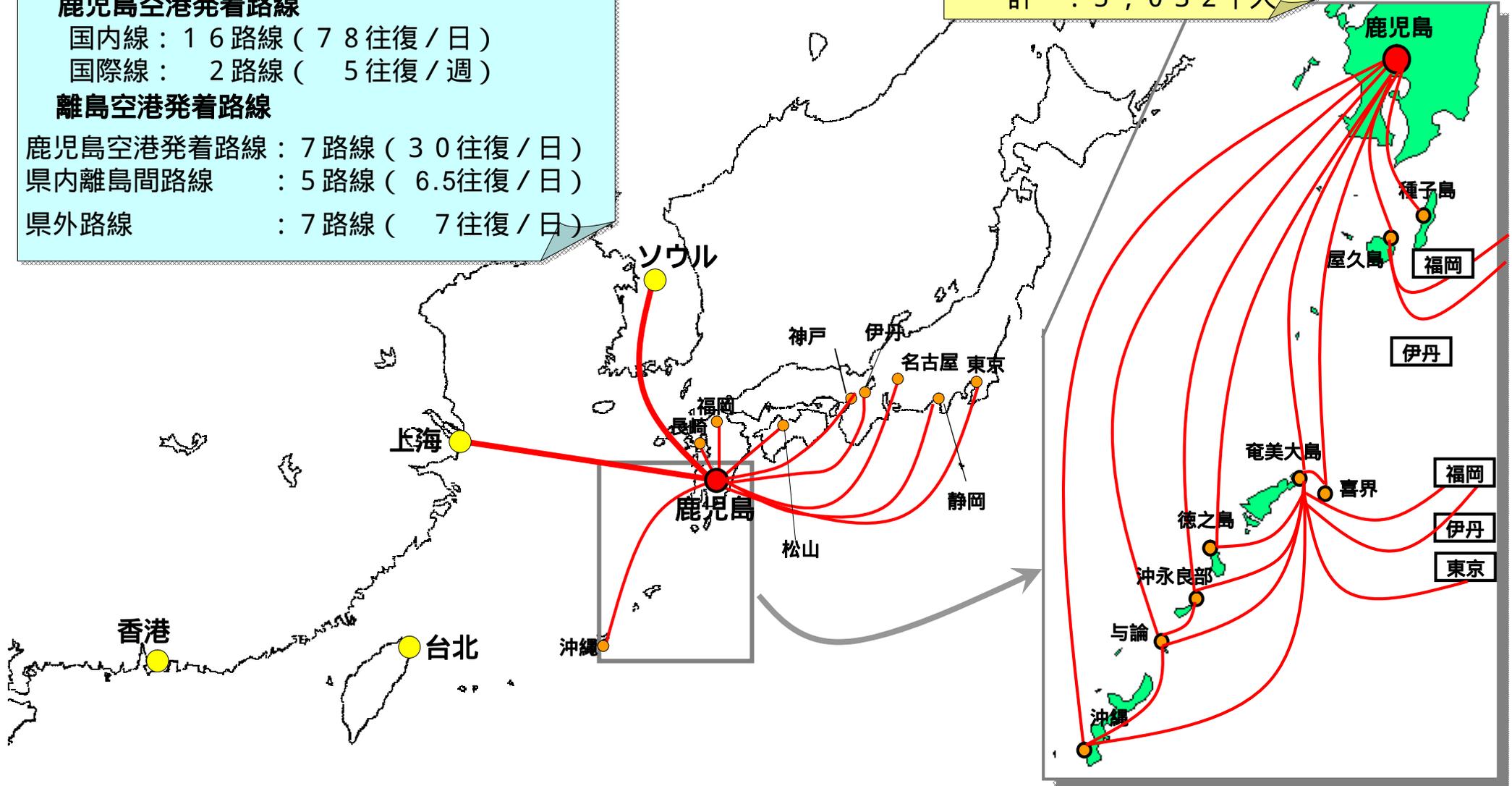
県外路線：7路線（7往復/日）

鹿児島空港利用者数（H21年）

国内線：4,964千人

国際線：68千人

計：5,032千人



(5) 重要港湾の整備状況

(平成23年2月現在)

港名	接岸能力	整備状況		備考
		既存	計画	
鹿児島港	120,000 G / T級	1		開港(大正8年7月11日) 出入国港(昭和26年11月1日) 検疫港(昭和27年1月1日) 植物防疫港(昭和25年6月30日) 動物検疫港(昭和26年6月1日)
	70,000 "	1		
	50,000 D / W級		1	
	30,000 "	3	2	
	15,000 "	3		
	10,000 "	2		
	10,000 G / T級	4		
	8,000 D / W級	2		
	5,000 "	36	4	
	5,000 G / T級	4		
	3,000 D / W級	2		
	2,000 G / T級		4	
	2,000 "	37	2	
	1,000 "	1		
	1,000 G / T級	1		
990 "	2			
700 D / W級	23			
250 "	5			
166 G / T級	2	2		
志布志港	65,000 D / W級	2		開港(昭和62年4月1日) 出入国港(昭和63年4月1日) 検疫港(平成元年10月1日) 植物防疫港(昭和62年4月15日) 動物検疫港(平成9年4月1日) 指定保税地域(平成9年7月16日)
	50,000 "	1	1	
	30,000 "	1		
	15,000 "	1		
	15,000 G / T級	1		
	14,000 D / W級	1		
	10,000 "	1	1	
	5,000 "	7		
	2,000 "	7		
1,000 "	2			
川内港	30,000 D / W級	1		開港(昭和62年4月1日) 無線検疫港(平成2年1月1日) 植物防疫港(平成11年4月1日) 動物検疫港(平成13年4月27日) 出入国港(平成16年4月1日)
	10,000 "	1		
	5,000 "	3	1	
	4,000 "	1		
	2,000 "	3		
	700 "	10		
	2,000 "		1	
西之表港	30,000 G / T級	1		不開港(暫定10,000 G / T級)
	5,000 D / W級	1	2	
	2,000 "	5	2	
	2,000 G / T級	1		
	6,000 G / T級		1	
名瀬港	30,000 G / T級	1		不開港 出入国港(昭和28年12月25日)
	10,000 "	2	2	
	5,000 "		1	
	5,000 D / W級	2		
	2,000 "	4		
	700 "	1		

資料：土木部資料

(注) G / T = 総トン数, D / W = 載貨重量トン数

(6) 長距離フェリー就航の現況

(平成23年2月現在)

航路	事業者	船名	総トン数	所要時間
大阪～志布志	フェリーさんふらわあ	SFさつま	12,400	13時間45分
		SFきりしま	12,400	
神戸～大阪～奄美～沖縄	マルエーフェリー	琉球エクスプレス	6,300	42時間00分
東京～志布志～名瀬～沖縄	マルエーフェリー	飛龍21	9,200	47時間30分
東京～志布志～那覇	マルエーフェリー	フェリーたかちほ	3,900	
鹿児島～奄美～沖縄	マルエーフェリー	フェリーなみのうえ	6,600	25時間00分
		フェリーあけぼの	8,100	
	マリックスライン	クイーンコーラル8	4,900	24時間40分
		クイーンコーラルプラス	5,900	24時間40分
鹿児島～奄美	奄美海運	フェリーきかい	2,900	19時間55分
		フェリーあまみ	2,900	21時間10分

資料：土木部資料

(注) 所要時間で往路・復路の時間が異なるものについては、最短時間をとった。

(7) 志布志港の外貿コンテナ定期航路の現況

(平成23年2月現在)

航路名	寄港地	寄港頻度	運行会社
台湾・香港航路	神戸 志布志 神戸 KTX1～3 KTX1：高雄～香港～シガポール KTX2：ムチャバソ～香港～黄埔～廈門 KTX3：基隆～香港～黄埔～廈門	1便/週 (土)	OOCL
台湾・フィリピン航路	マニラ～高雄～基隆～那覇～志布志～門司～ <small>なかのせき</small> 中関～松山～広島～細島～基隆～マニラ	1便/週 (月)	NYK Container Line ・愛媛オーシャンライン
韓国航路	釜山～志布志～細島～釜山～宇部～大分～釜山	1便/週 (月)	APL
	釜山～志布志～徳山～釜山～志布志～釜山	2便/週 (火・土)	STXパシフィック
	釜山～博多～油津～細島～釜山～志布志～大分～博多～釜山	1便/週 (金)	南星海運
	釜山～志布志～清水～豊橋～高知～岩国～釜山	1便/週 (月)	興亜海運
中国航路	天津新港～大連～青島～福山～水島～広島～志布志～寧波～上海	1便/週 (水)	神原汽船
	寧波～上海～伊万里～福山～水島～広島～志布志～天津新港～大連～青島	1便/週 (木)	

資料：土木部資料

(8) 川内港の外貿コンテナ定期航路の現況

(平成23年2月現在)

航路名	寄港地	寄港頻度	運行会社
韓国航路	釜山～三池～川内～釜山～川内～八代～三池～釜山	2便/週 (火・木)	興亜海運

資料：土木部資料

(9)九州新幹線鹿児島ルート

ア 整備概要

鹿児島中央・新八代間

着工年月日	平成3年9月7日 (フル規格による工事実施計画認可 平成13年4月25日)
区間延長	126.8km(鹿児島中央・博多間 256.8km)
所要時間(部分開業時)	最速2時間12分(鹿児島中央・博多間)
駅	鹿児島中央, 川内, 出水, 新水俣, 新八代(5駅)
建設事業費	6,290億円(完成額)
開業年月日	平成16年3月13日

博多・新八代間

着工年月日	平成10年3月21日(新八代・船小屋間) 平成13年6月2日(船小屋・博多間)
区間延長	130.0km
所要時間	最速1時間19分(鹿児島中央・博多間)
駅	(博多), 新鳥栖, 久留米, 筑後船小屋, 新大牟田, 新玉名, 熊本, (新八代)
建設事業費	約8,920億円(平成20年4月価格)
進捗状況	事業費累計 8,837億円(平成23年度当初事業費を含む。)
開業年月日	平成23年3月12日

イ 鹿児島中央・博多間のダイヤ等

ダイヤ	運転本数	おおむね1時間に2本, 上下で計71本の運転	
	始発列車	鹿児島中央駅発 6:07	7:51 博多駅着
	最終列車	鹿児島中央駅発 22:14	23:55 博多駅着
料金 (鹿児島中央・博多間(指定席))	通常料金(片道 10,170円) 2枚きっぷ(1枚当たり9,000円 割引率11.5%)		

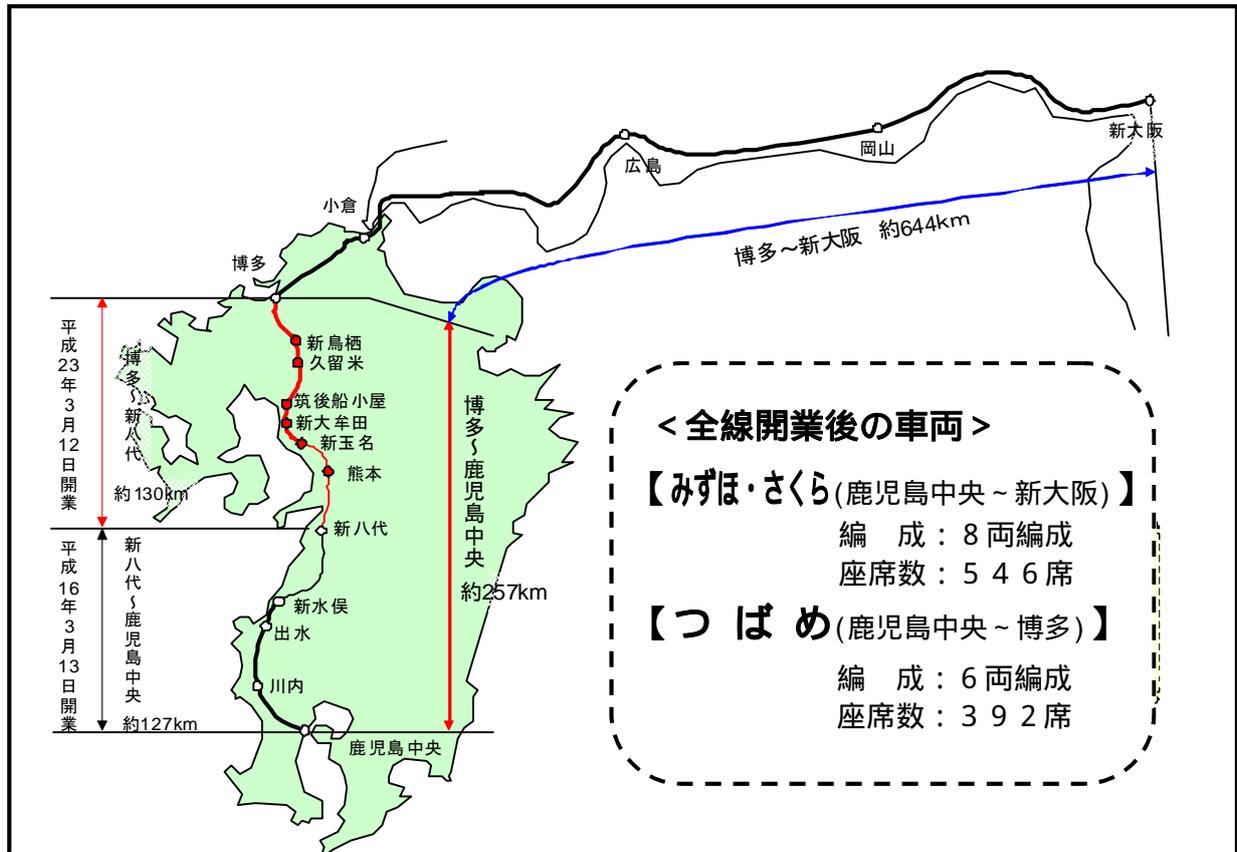
資料:企画部資料

(10)肥薩おれんじ鉄道

開業日	平成16年3月13日
経営区間	八代駅(熊本県)~川内駅間(116.9km, 28駅) 熊本駅(熊本県)及び鹿児島中央駅までの直通運転列車有り (平成20年3月15日から土曜・日曜・祝日のみ運行)
運行形態	非電化による軽快気動車(ディーゼル19両)運行 ただし, 電路設備を保有し, JR貨物に貸し付け
ダイヤ	朝夕の通勤, 通学利用者の利便性を重視したダイヤ 列車本数 平日ダイヤ 51本 土・日・祝日ダイヤ 55本
経営主体	肥薩おれんじ鉄道株式会社 (熊本, 鹿児島両県合同による第三セクター会社)
設立日	平成14年10月31日
本社所在地	熊本県八代市
資本金	15.6億円
出資者	(行政団体) 熊本県側:熊本県, 八代市, 水俣市, 芦北町, 津奈木町 鹿児島県側:鹿児島県, 阿久根市, 出水市, 薩摩川内市, (民間企業) 日本貨物鉄道株式会社

資料:企画部資料

相互直通運転（九州新幹線・山陽新幹線）の実施区間概要図



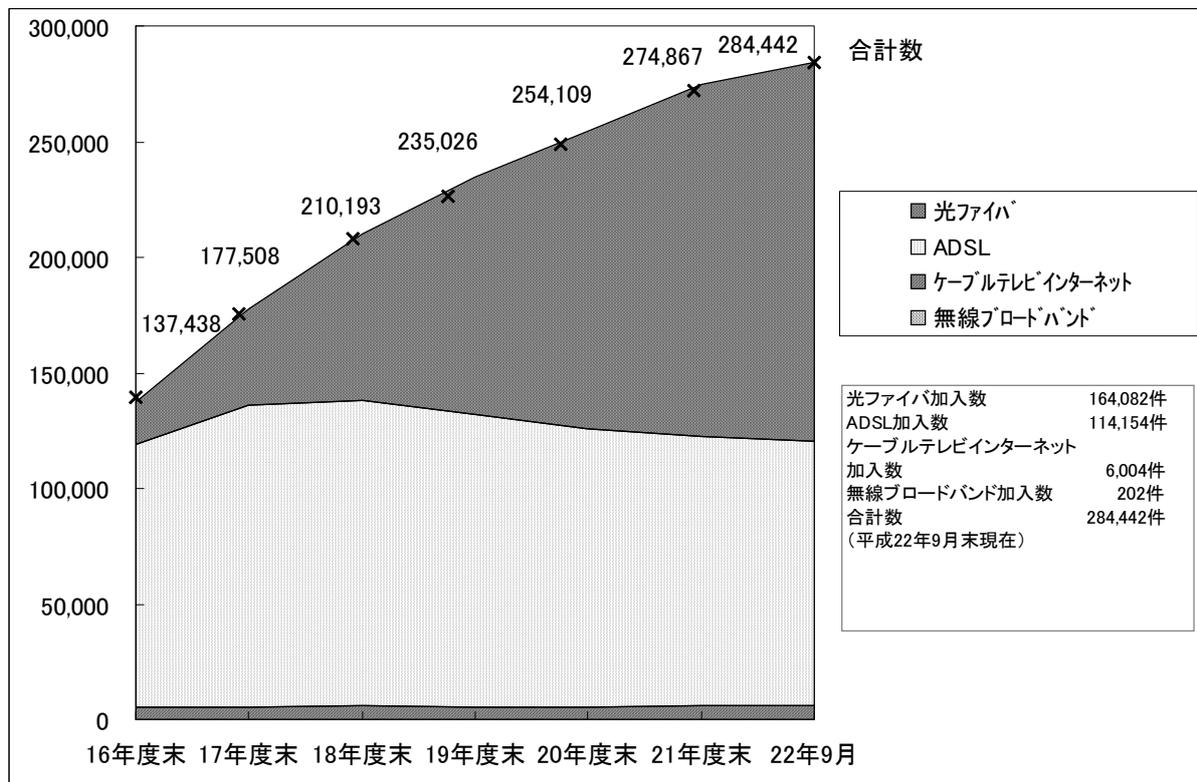
所要時間（最速達タイプの列車「みずほ」）

区 間	全線開業 (H23.3.12以降)	部分開業 (現在)	時短効果 (現在との比較)
鹿兒島中央～博多	1時間19分	2時間12分	53分
鹿兒島中央～小倉	1時間36分	2時間38分	62分
鹿兒島中央～広島	2時間23分	3時間34分	71分
鹿兒島中央～岡山	2時間59分	4時間11分	72分
鹿兒島中央～新神戸	3時間32分	4時間48分	76分
鹿兒島中央～新大阪	3時間45分	5時間02分	77分

「みずほ」停車駅：熊本，博多，小倉，広島，岡山，新神戸，新大阪

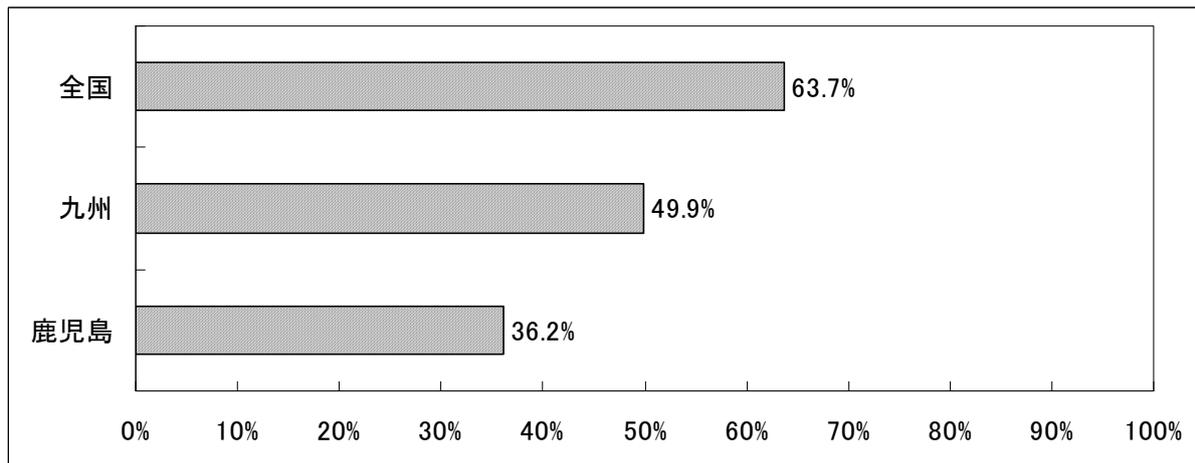
(1 1) 情報通信基盤の整備

本県のブロードバンド加入数の状況



資料：総務省九州総合通信局資料

ブロードバンドの世帯普及率



資料：総務省九州総合通信局資料

世帯普及率 = 契約数 / 世帯数

契約数は平成22年9月末現在の各種サービスの契約数の合計，世帯数は平成22年3月末の住民基本台帳による。